

## &lt;Bコース①仕事と介護の両立推進事業&gt;&lt;Bコース①仕事と介護の両立推進事業&gt;

(社外用・都ホームページ掲載用)

企業名	株式会社弘久社
所在地	東京都立川市上砂町五丁目1番地1
業種	印刷
常用労働者数	37
事業内容	印刷
ホームページ	http://www.kokyusha.com/
<b>1 ニーズ調査</b>	
①実施日及び実施方法	平成 29 年 10 月 23 日から 11 月 6 日
②対象者数、回収数、回収率	対象者 37 名 回収 31 名、回収率 83% 無記名アンケートによる調査
③調査結果概要 (調査により明らかになった課題)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・現在の従業員の介護状況、介護対象者の有無について →介護中が 4 名 (12%)、介護経験ありが 35%、未経験は 65%。</li> <li>・今後の従業員の介護見込みについて →介護の可能性のあるものは、19 名で 6 割を超える。</li> <li>・就業規則、規程内の介護関係制度に関する認知状況について →自社の介護の支援策は 18 名 (58%) が知らない。公的介護保険制度は、新聞情報的な基本知識ベースはあるが、地域の中核的機関である「地域包括支援センター」などは 4 割近く認識がない。</li> <li>・仕事と介護の両立に関する不安について →不安を感じている者は 58% と高く、漠然とした不安を感じている。このため、具体的に何が不安なのかもよくわからないので、回答もばらけた。</li> <li>・介護が続いた場合の望ましい働き方及び社内制度について →実に 23 名 (74%) が短時間勤務制度などを利用し、普通に働き続けながら、仕事と介護の両立を行いたいとの意向である。</li> </ul> <p>実態的に介護に直面していないので、知識ベースでは知っているものの、地域で具体的に介護を行うことを想定できていない。介護休暇の使い方も「直接介護するための期間」といった認識が半数であり、なにがおこるかわからないといった不安を解消するため、会社が準備している支援制度の説明会開催、制度として、不安解消の一助になる、介護期間の延長などの施策が求められている。</p>
<b>2 プロジェクトチームの設置及び運営状況</b>	
①設置日・メンバー	(設置日) 10 月 16 日 (メンバー) 総計 2 名 ・都内勤務者 (計 2 名)
②運営の状況 (開催日、検討内容及び参加者数)	第 1 回 10 月 16 日 活動内容、スケジュール確認 (計 2 名)

	第2回 11月13日 アンケート結果確認、説明内容決定 (計2名)
<b>3</b>	<b>策定した取組計画 (内容及び取組時期)</b>
	平成29年度：定期的な個人面談実施 (年2回程度)
	平成30年度：仕事と介護の両立に関する研修会 (社会保険労務士からの講義)